



異文化交流プログラム

Super Cross-Cultural Program

文部科学省「スーパーグローバル大学」に選ばれた
立命館アジア太平洋大学 (APU) と行う、
真の国際人育成プログラム。

「自由・平和・ヒューマニティ」「国際相互理解」
「アジア太平洋の未来創造」を

基本理念として掲げる立命館アジア太平洋大学の国際学生たちを招き、
彼らとの英語でのグループワークを通じて、グローバル・リテラシー（国際
対話力）と本格的なアカデミック・リサーチ（学術調査）力を身につけます。
将来に向けての明快なビジョンと高い志を持って集まった仲間たちとの
触れ合いの中で、国際社会が直面する様々な課題についての問題意識を
高め、真のグローバル人財が有するべき「国際的な視点」
を養うことを目的としています。
多文化環境への好奇心と行動力にあふれる
塾生のチャレンジを待っています。



【身につく力】

1 国際学生との交流を通じて、英語を使ったコミュニケーション力を
鍛え、グローバル・リテラシーを身につける。

2 課題発見能力や、課題の分析方法、解決方法を世界的な視座から考える
素養を磨きそれを「伝える」プレゼンテーション能力を培う。

3 自分と異なる意見を理解し、固定観念にとらわれない広い視野と、
グローバルに物事を捉える思考力を身につける。



プログラム全日程
修了者には、
Certificate(修了証)が
授与されます。

◆ プログラム概要

名称	異文化交流プログラム Super Cross-Cultural Program
対象	高1・2・3生 ※極めて優秀な場合は中学生も可。 ※プログラム全日程に参加できること。 ※受講や活動における映像および写真を、 早稲田塾の広報物に使用できること。
定員	50名程度(予定)
期間 場所	2018. 3/29(木)・30(金)・31(土) 立命館アジア太平洋大学 東京キャンパス (スケジュールは下表をご参照ください)
受講料	塾生の場合 ¥56,700(税込) 一般生の場合 ¥94,500(税込) ※交通費は各自負担となります。

◆ スケジュール(予定)

日程	時間	内容
2018.	10:00~11:00	オリエンテーション
3/29 (木)	11:00~12:30	立命館アジア太平洋大学 国際経営学部 李根熙准教授による講義
	13:30~17:00	グループワーク
	17:00~17:30	APU生によるプレゼンテーション
	17:30~20:00	グループワーク
3/30 (金)	10:00~10:30	オリエンテーション
	10:30~12:30	APU生取材・インタビュー
	13:30~17:00	グループワーク
	17:00~17:30	APU生によるプレゼンテーション
3/31 (土)	17:30~20:00	グループワーク
	9:00~11:00	グループワーク
	12:00~14:00	最終プレゼンテーション
	14:00~17:00	表彰・修了式・懇親会

異文化交流プログラム Super Cross-Cultural Program

出身の先輩は、プログラムで進路発見し、
2017年春、こんな大学・学部に進路合格しました!

早稲田塾
2017年度
第38期生

一橋大学(商) 千葉大学(教育) 早稲田大学(教育・国際教養・政治経済・創造理工・文・文化構想)
慶應義塾大学(環境情報・商・文・法) 上智大学(外国語・経済・総合グローバル・総合人間科学)
国際基督教大学(教養) 明治大学(経営・国際日本・文) 青山学院大学(経営・国際政治経済・地球
社会共生・文) 立教大学(GLAP・異文化コミュニケーション・経営・現代心理・社会・文)
法政大学(グローバル教養・キャリアデザイン・経済・国際文化・社会・人間環境)
中央大学(法) 学習院大学(文) 東京理科大学(経営)
立命館アジア太平洋大学(アジア太平洋・国際経営) など

現役合格

◆ 参加方法

2018.		選抜方法
2/3 (土) 19:00		塾生先行エントリー受付開始 (塾生サイト「マイページ」にて)
3/16(金)		志望理由書 郵送締切 【当日消印有効】 志望理由書フォーマットは各校受付 または塾生サイト「マイページ」より
3/20(火)		合格発表 ・志望理由書提出順に審査が行われます。 ・定員に達し次第募集を締め切ります。 ☆一般生の方は各校舎までお問合せください。
書類送付		<志望理由書送付先> 〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-16-7 早稲田塾 未来発見プログラム担当



立命館アジア太平洋大学 (APU) <大分県別府市>

2000年に開学した、日本初の本格的な国際大学 (Ritsumeikan Asia Pacific University)。世界各地から集まる国際学生が学生の半数を占め、教員も約半数が外国籍という多文化・多言語のキャンパスを創造している。日本語・英語の二言語教育システムを展開しており企業からの注目度も高い。